

運営計画書（様式第3号）に係る記載要領

○共通事項

- ・記載した内容は、採点に必要な加工をしたのち、基礎審査及びサービス内容等審査に活用されます。分かりやすい表現を用いてご記載ください。なお、記載形式としましては、「ですます調」を用いた文章形式での記載を基本としてください。ただし、項目内で部分的に箇条書きを用いることは差し支えありません。
- ・運営基準等に定められる内容は、最低限遵守しなければならない内容ですので、基準等を羅列するのではなく、具体的にどのような各取り組みを行っていくのかをご記載ください。その際、介護保険事業等の実績のある法人につきましては、現在の取り組み状況を今後の計画に併せて記載願います。また、加算を取得する場合や、基準を超えて力を入れて取り組むものについては必ず記載してください。
- ・記載のフォントについては、MS 明朝体 10.5 ポイントで記載してください。なお、記載する上で太文字及び下線（一重線、黒色に限る）は使用しても構いませんが、他の装飾等を使用することはできません。また、画像等の使用もできません。
- ・記載量に関して、「〇〇字以内」、「〇〇字程度」と指定した場合の文字数は、ワードファイルの文字カウント機能における「文字数（スペースを含める）」とします。なお、「〇〇字程度」とは、指定した字数に対し、1割まで超過して記載できる、という意味です。
- ・記載内容について、各項目間、事業計画書の他の記載内容、他の提出書類と整合性が取れるよう記載してください。記載内容に矛盾が生じる場合、その項目についての評価ができませんので、十分にご留意ください。
- ・以下の各項目における留意事項には、記載する必要がある内容や各項目における記載量の制限等が掲載されています。必要な内容の記載漏れや記載量の超過がありますと、その項目についての評価ができませんので、以下の内容を十分把握した上で作成するようお願いいたします。

1 応募の理由

今回応募した理由について、現在の特定施設入居者介護へのニーズや今後将来のニーズに対する考え、仙台市内の介護保険事業に対する考え、仙台市で介護保険事業を行う理由等に触れて説明してください。（記載量 600 字以内）

2 事業予定地の選定理由

【様式内の質問】

様式に沿って近隣住民への説明、抵当権等法規制上の問題となる事項について記載してください。

【自由記述】（記載量 600 字以内）

事業予定地の選定理由について、事業予定地の概要や事業予定地に関する地区の状況（近隣の同種施設の設置状況、高齢者人口や公園等の地域社会資源等）・介護保険事業のニーズ、事業予定地の確保状況に触れて説明してください。なお、【様式内の質問】で、近隣住民への説明が「未」、又は抵当権等法規制上の問題となる事項が「有」の場合は、今後選定までの対応予定を明記してください。

また、市街化調整区域を事業予定地とする場合、市街化区域を選定しなかった理由も必ず明記し、要件を満たしていることの説明を記入してください。

3 法人の理念について（記載量 300 字程度）

法人が介護保険事業を行うにあたっての理念についてご記載ください。

4 施設運営の基本方針について（記載量 300 字程度）

今回応募する施設の運営方針について、法人の理念を実現するためにどのように施設を運営していくか、また、法人の理念や施設の運営方針を職員にどのように浸透させていくか記載してください。

5 入居者への処遇について

(1) リハビリの取り組み

【様式内の質問】

様式に沿って、配置予定の機能訓練指導員の人数及び資格職種について記載してください。

【自由記述】（記載量 300 字程度）

リハビリの実施方法について、導入予定のリハビリ器具及びその活用方法等に触れて記載して下さい。なお、開設後に生活機能向上連携加算及び個別機能訓練加算を算定予定の場合は、算定を予定していることを明記した上で、具体的にどのような体制・方法で取り組むのか必ず記載してください。

(2) 食事の取り組み

【様式内の質問】

食事の提供が直営か委託か、様式に沿って記載してください。また、管理栄養士の配置について、様式に沿って記載してください。

【自由記述】（記載量 300 字程度）

食事提供・食事介助について、入居者の嗜好の把握・考慮を行う方法、行事食の提供、食事摂取を支援していく体制等に触れて記載してください。

(3) 入浴の取り組み

【様式内の質問】

1 週間当たりの入浴想定回数について、様式に沿って記載してください。

【自由記述】（記載量 300 字程度）

毎日入浴・夜間入浴の可否を含めた生活リズムへの配慮、入浴拒否の方への対応方針、プライバシー・尊厳への配慮（同性介助や周囲の目への配慮）、介護現場での入浴に関する情報の管理・共有方法等について記載してください。

(4) 排せつ支援への取り組み

【様式内の質問】

トイレの設置数及び車いす対応の可否について、様式に沿って記載してください。

【自由記述】（記載量 300 字程度）

排せつ介助について、排泄の量やペースの把握をどのように行っていくか、プライバシー・尊厳への配慮(同性介助や周囲の目への配慮)に触れて記載してください。

(5) 高齢者虐待防止に向けての取り組み (記載量 300 字程度)

虐待防止のための取り組みの内容、職員の心身の状況の把握及び職員へのケアの方法等について記載してください。

(6) 身体拘束の廃止に向けての取り組み

【様式内の質問】

様式に沿って、既存施設において身体拘束の事例の有無を記載してください。

【自由記述】 (記載量 300 字程度)

身体拘束適正化の具体的な取り組み、身体拘束が避けられない場面での対応等について記載してください。なお、上記【様式内の質問】で事例が「有」の場合はその当時の対応についても簡潔に記載してください。

(7) 非常災害対策

【様式内の質問】

事業予定地の災害ハザードマップへの該当状況について記載してください。また、業務継続計画や非常用電源の有無についても、様式に沿って記載してください。

【自由記述】 (記載量 300 字程度)

災害発生時の対応について、記載してください。なお、災害ハザードマップへの該当状況が有の場合は、該当内容に対する対策を必ず記載してください。

(8) 病状急変時、事故発生時の対応 (記載量 300 字程度)

病状急変時の対応の方法について、協力医療機関との取り決めの内容も含めて記載してください。また、事故防止の具体的な取り組みや事故発生時における対応の方針について記載してください。

(9) 家族との交流

【様式内の質問】

法人が運営する既存施設における面会方法について、様式に沿って記載してください。(例：面談室での対面・15分以内、等)

【自由記述】 (記載量 300 字程度)

家族との連携・交流について、家族との情報共有方法、遠方等なかなか来所できない家族への対応等に触れて記載してください。

(10) 地域との連携

【様式内の質問】

既存施設でのボランティアや職場体験等の受入について、様式に沿って記載してください。

【自由記述】 (記載量 300 字程度)

地域福祉への貢献や地域住民との双方向的な関係を構築するために、地域住民や町内会とどのように関係を構築していくか、基本的な方針や具体的な取り組み・活動案を記載してください。また、上記【様式内の質問】が「有」の場合は、その取り組みについても簡潔に記載してください。

(11) サービス評価の取り組み、苦情への対応等 (記載量 300 字程度)

サービスを改善するための評価及びアンケート等の取り組みについて、内容・頻度等を記載して

ください。また、入居者・家族からの苦情や要望に対する体制対応等について記載してください。

(12) 介護人材の確保、職員採用計画について（記載量 800 字以内）

介護人材の不足が叫ばれる昨今の状況下において、どのように介護人材を確保していくか、職種ごとの配置予定数及びその理由、配置予定数に対する既存施設からの異動・中途採用・新卒者の採用予定数及びそのスケジュール・実施方法等について記載してください。

(13) 職員育成、離職防止の取り組み

【様式内の質問】

前年度の離職率について、様式に沿って記載してください。なお、離職率の求め方は、「(前年度正職員のうち離職した方の数) ÷ (前年度正職員総数) × 100%」とし、定年退職は離職に含まないものとします。

【自由記述】（記載量 800 字以内）

職員の技術向上・資格取得・外部研修参加のための法人としてのサポート、離職防止の取り組み、運営基準や仙台市の指導により開催するもの以外で定期的に開催している研修の頻度、内容等について記載してください。

(14) 認知症ケアについて（記載量 300 字程度）

認知症の症状がある入居者への対応の方針について、既存施設での事例も踏まえ記載してください。

(15) 衛生管理・感染対策に関する取り組み（記載量 300 字程度）

感染症予防策について、具体的な取り組みを記載してください。

6 独自の取り組みについて

1 から 5 に記載したこと以外で、法人としての独自の考えや取り組み等、PR しておきたい事項について記載してください。（記載量 600 字以内）